

多目的コホートにおいて収集された試料等を用いた、多層的オミックス技術の活用によるがん予防など健康持続のための包括的研究のお知らせ

神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間	2022年8月24日～2027年3月31日
研究課題	多目的コホートにおいて収集された試料等を用いた、多層的オミックス技術の活用によるがん予防など健康持続のための包括的研究
研究の概要	<p>目的及び意義：</p> <p>多目的コホート研究において既に提供・保存された血液試料（パフィーコート及び血漿）を用いて、多層的オミックス技術により得られたゲノム・エピゲノムやその他のオミックスなど宿主の生体特性と環境要因との組み合わせとがん、循環器疾患（脳卒中・心筋梗塞）、糖尿病をはじめとする国民の生活の質の低下や平均寿命前の死亡に帰結する疾病・傷害等との関連を解明し、健康持続手法の開発に資する。</p> <p>上記の主たる目的に加えて、副次的な目的として、各疾患非罹患患者集団について、多層的オミックス解析情報と試料等提供者の各種背景情報の分布・関連等の解析を行い、多くの多層的オミックス研究に資する基礎的情報を提供する。</p> <p>国民にとって真に有用な情報を提供できるよう、複数の多層的オミックス解析研究の結果を統合する研究にも積極的に取り組み、より確からしい知見を得ることに努める。</p> <p>対象：</p> <p>多目的コホート研究の対象地域である岩手県二戸、秋田県横手、長野県佐久、沖縄県中部、東京都葛飾（以上1990年開始のコホートⅠ）、茨城県水戸、新潟県長岡、高知県中央東、長崎県上五島、沖縄県宮古（以上1993年開始のコホートⅡ）の10保健所管内に、研究開始時点で居住していた全住民123,993人のうち、ベースラインまたは5年後調査において血液試料の提供があった54,346人を、本研究の対象者とする。但し、本研究の追跡開始後に判明した不適格者（日本国籍を有さない者、ベースライン時の対象地域外居住者、年齢不適者）、本研究での試料等の利用を拒否した者は対象から除外する。</p> <p>方法：</p> <p>コホート研究（コホート内ケース・コントロール研究、ケース・コホート研究を含む）デザインにより、ゲノム・エピゲノム、その他オミックス特性などの宿主要因や環境要因との交互作用と疾病罹患・死亡との関連を解析する。さらに、これらの情報を用いてリスク予測モデルの構築と評価を行う。</p> <p>本研究では、統計解析方針の決定や結果の解釈、データ解析を担当する。データ解析は、神奈川県立保健福祉大学大学院および国立がん研究センターにて行う。</p>

研究組織	<p>【研究代表者】 岩崎 基 国立がん研究センター 部長</p> <p>【研究分担者】 口羽 文 神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科 准教授 他</p>
個人情報の取扱い	<p>本学にてデータを閲覧、解析するものは申請者のみである。また、本学で扱う解析データは、本研究専用研究番号が割り振られており、個人を特定できる情報は含まれていない。</p> <p>本研究で取り扱う個人情報については、多目的コホート研究班・個人情報保護安全管理措置マニュアルに従って、対象者に危険・不利益が及ばないように厳格に管理されている。コホート ID と個人情報との対応表は、国立がん研究センターの多目的コホート研究チームにおいて、国立がん研究センター内にパスワード管理のもと研究用データベースとは独立したデータベースに保管されている。申請者はこの情報にアクセスすることはできない。</p>
その他	

対象となる方で、研究の内容や、ご自身の検査結果などの研究への使用に関して、より詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

〔問い合わせ先〕

研究分担者： ヘルスイノベーション研究科 准教授 口羽 文

TEL : 044-589-8100 (代表)